

令和元年6月8日（土曜日）

サッポロさとらんどで、『農業体験』を実施しました！

少年の居場所づくり実行委員会は、6月8日に東区の「サッポロさとらんど」において、第2回目の農業体験活動を行いました。

今回の農業体験には、少年12人、保護者3人、^{ジャンパーズ}「Jumpers」（北海道警察学生ボランティア）1人が参加し、さとらんど職員の指導の下、田植えと、落花生とさつまいもの植付けを行いました。

最初に、落花生とさつまいもの苗の植付けを行いました。前回よりも慣れた手つきで植付けを行い、楽しそうに作業する様子が見られました。前回制作した看板も立てることができました。

そして、待ちに待った田植え作業です。少年たちは裸足になり、田んぼに入った時の感触に興奮しつつも、泥だらけになり一生懸命苗を植付け、達成感に溢れていました。

作業を終え少年からは、「みんなで田植えをして楽しかった！」「初めて田植えをしたけど、良い経験になった」「落花生とかさつまいもの収穫が楽しみ！」などの感想が寄せられました。

次回、第3回の農業体験では、水田の除草とじゃがいもの収穫をします！



さつまいもの苗を手際よく植えています！



教えてもらいながら頑張って作業しました！



足がなかなか抜けないよ～大変！



一列に丁寧に植えています！